

曜	午 前	午 後
1 金		
2 土 (掃除.花：蘭岳)		
3 日 復活節第5主日 ミサ9:30 (典礼：白鳥) 5月運営委員会		
4 月		
5 火 OPC (パソコン倶楽部) 10:00		キリスト教講座① 18:30
6 水 こっとな倶楽部 10:00		
7 木		
8 金		
9 土 ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 (掃除.花：太平洋)		
10 日 復活節第6主日 集会9:30 (典礼：楽山) 例会日		ブロック会議13:30
11 月		
12 火 OPC (パソコン倶楽部) 10:00		キリスト教講座① 18:30
13 水 こっとな倶楽部 10:00		
14 木		
15 金		
16 土 (掃除.花：白鳥)		
17 日 主の昇天の主日 ミサ 9:30 (典礼：蘭岳) 子供・母・父の日パーティー		地区連絡会(苫小牧)14:00
18 月		
19 火 OPC (パソコン倶楽部) 10:00		キリスト教講座① 18:30
20 水 こっとな倶楽部 10:00		
21 木		
22 金		
23 土 ミサ 10:00 キリスト教講座②ミサ後 (花：楽山)		
24 日 聖霊降臨の主日 集会 9:30 (典礼：太平洋) ミニ大掃除		
25 月		
26 火 OPC (パソコン倶楽部) 10:00		キリスト教講座① 18:30
27 水 こっとな倶楽部 10:00		
28 木 セシリアうたの会 10:00		
29 金		
30 土 (掃除.花：蘭岳)		
31 日 三位一体の主日 集会 9:30(典礼：白鳥)		

	4月	5月	6月	7月	備考
第1ミサ	楽山	白鳥	太平洋	蘭岳	
第2 ※	蘭岳	楽山	白鳥	太平洋	奇数月：集会、偶数月：ミサ
第3ミサ	太平洋	蘭岳	楽山	白鳥	
第4集会	白鳥	太平洋	蘭岳	楽山	
第5 ※		白鳥			5月集会



菫島神父様 送別会

2026
4/12

ひとつになろう

カトリック東室蘭教会広報誌 毎月第2日曜発行



〒050-0073
室蘭市宮の森町4-9-7
☎0143-44-3851

神は罪人に道を示される



世界の人口は2025年時点で約82億3,200万人です。これは国連人口基金の「世界人口白書2025」による最新の推計です。

それと同時に、宗教もそれに応じて多くの数を数えることができるのではないのでしょうか。実は世界には4,000種類以上の宗教があると言われています。ただ、そのほとんどは小規模なもので、世界の人口の8割以上は10種類ほどの主要な宗教を信仰しているんです。宗教は大きく「世界宗教」と「民族宗教」に分けられます。世界宗教とは、国や民族の枠を超えて世界中に広まった宗教のこと。キリスト教、イスラム教、仏教がこれにあたります。「世界三大宗教」とも呼ばれていますね。一方、民族宗教は特定の地域や民族の中で信仰されている宗教です。ヒンドゥー教やユダヤ教、日本の神道などが該当します。(ちよげぶろぐ)

こうしたデータを見ると、やはり、人間は自分以外の優れた誰かに、心身を託したい願望が心の奥に宿っているということができないのではないのでしょうか。生きるために、それもより良い、充実した日々を願っているのです。今だって、世界が混乱してくると、日常生活に影響が及び、以前の生活を渴望します。そして、信じている神の前にぬかずきます。

一方で、わたしたちの間でよく耳にするのが「政教分離」という言葉です。

政教分離とは、国家（政府）が特定の宗教に関与せず、中立を保つことで、すべての国民の信教の自由を守る原則です。政教分離とは、国家と宗教を制度的に分けることを指します。英語では「Separation of Church and State」と呼ばれ、直訳すると「教会と国家の分離」です。重要なのは、禁止されているのは国家による宗教活動であり、宗教者や宗教団体が政治に参加すること自体は違反ではありません。

わたしが申し上げたいことは、神を信じることは、わたしたち一人ひとりの実生活に関係あるところで意味があるということです。つまり、わたしたちが信じている「キリスト教」は、その根本的な出発点は歴史的な出来事の中にあります。それゆえに、最初の使徒となった人々も、自分たちこそ、その出来事、つまり十字架と復活の証人であるという自覚に生きていたのです。自分たちの目で見、自分たちの手で触れたことがらの証人であるという意気込みが感じられます。特に、今日の福音書では、復活がこの世における事実であることを強調しています。

「マグダラのマリアは墓に行った。そして、墓から石が取りのけてあるのを見た。そこで、シモン・ペトロのところへ、また、イエスが愛しておられたもう一人の弟子のところへ走って行って彼らに告げた。「主が墓から取り去られました。どこに置かれているのか、わたしたちには分かりません。」そこで、ペトロとそのもう一人の弟子は、外に出て墓へ行った。二人は一緒に走ったが、もう一人の弟子の方が、ペトロより速く走って、先に墓に着いた。身をかがめて中をのぞくと、亜麻布が置いてあった。しかし、彼は中には入らなかった。続いて、シモン・ペトロも着いた。彼は墓に入り、亜麻布が置いてあるのを見た。」(ヨハネ20.1~6)

これは人間による創作ではなく、弟子たちが見、聞き、触れた出来事であること、同時に、わたしたちの信仰はその事実の上であり、そして、教会が立っていることを示しています。だからこそ、神のわたしたちへの愛は、現実的なのです。だからこそ、わたしたちが実践する隣人愛が、神との関係の中で意味あるものとなるのです。その逆もあり得ます。というのは、正の感情がわたしたちには喜ばしい関係ですが、その逆で負の感情を引き起こす関係もあります。それが、十字架上で死に向かうイエスの受難の道りです。イエスの受難には到底及ぶはずありませんが、それに似たことは、わたしたちの日常の現場でもよくある話ではないでしょうか。

でも、これらの話が歴史的な出来事であるということを受け止めるだけでは、教会も存在しなかったでしょうし、キリスト者も誕生しなかったでしょう。事実、歴史的な出来事に触れた人々は弟子たちのほかにたくさんいたことでしょう。それらの人々がキリスト者であるとは言えません。キリスト者であるためには、この十字架と復活の出来事が、わたし

の生活の中で、生きていく上において、「わたし」に意味を持ったものとして受け止められるときに、キリスト者として誕生するといえるのではないのでしょうか。

ペトロはそうした体験をした典型的な人でありましょう。彼は、イエスの十字架を前にして震えおののき、逃げ去り、さらに主を裏切った男です、自分の心の醜さを十二分に味わい、それがゆえに、復活の出来事は、さらなる強烈な体験となりました。自分をやさしく包み込むゆるしの体験であり、神の愛の強さの体験でもあったはずで

今「わたし」にとってはどうでしょうか。この世におけるすべての人が、キリスト者としての体験を経て成長していければ、83億余の皆が、安心して平和の裡に歩を前に進めていきます。世界が混乱している「今」だからこそ、歴史の中で働かれる神に、「信仰者」として訴えましょう。

主よ、わたしたち一人ひとりに、あなたのゆるしと平和の心を豊かに与え、お互いに分かち合うことができますように、・・・！

2025年度 第12回運営委員会 議事録 2026年4月5日(日)11:00~12:00

議事録1. は、開催日時は表題のとおりです。議事録3. は出席者名で省略します。

3. 報告:

3.1, 4月.5月.6月の予定

4月

- 2日(木) 聖木曜日 ミサ 18時
- 3日(金) 聖金曜日 ミサ 18時
- 4日(土) 聖土曜日 ミサ 18時 ご復活の徹夜ミサパーティー 4月の運営委員会
- 5日(日) 御復活の主日.ミサ (楽山地区典礼当番) ご復活祭のパーティーパーティー後4月の運営委員会
- 12日(日) 復活節第2主日.ミサ(蘭岳地区典礼)例会日
- 19日(日) 復活節第3主日.ミサ(太平洋地区典番) 2026年度教会総会
- 26日(日) 復活節第4主日.集会祭儀(白鳥地区典礼) ミニ大掃除

5月

- 3日(日) 復活節第5主日,ミサ(白鳥地区典礼当番) ミサ後5月の運営委員会
- 10日(日) 復活節第6主日,集会祭儀(楽山地区典礼当番)、ブロック会議13:30
- 17日(日) 主の昇天の主日,ミサ(蘭岳地区典礼当番) 地区連絡会(苦小牧14:00)
- 24日(日) 聖霊降臨の主日、集会祭儀(太平洋地区典礼当番)、ミニ大掃除
- 31日(日) 三位一体の主日、集会(白鳥地区典礼当番)

6月

- 7日(日) キリストの聖体の祭日、ミサ(太平洋地区典礼当番)ミサ後6月の運営委員会
- 14日(日) 年間第11回主日、ミサ(白鳥地区典礼当番)、例会日
- 21日(日) 四旬節第4主日、ミサ(楽山地区典礼当番)
- 28日(日) 四旬節第5主日、集会(蘭岳地区典礼当番) ミニ大掃除

※毎週の行事(変更の場合あり)

- ・火曜日午前10時~OPC(パソコン倶楽部) 午後6時30分 キリスト教講座
- ・水曜日午前10時~こっこん倶楽部
- ・土曜日第二及び第四午前10時~ミサ、その後キリスト教講座
- ・第4木曜日午前10時~セシリアうたの会

3.2 委員会報告

- ・施設部報告(資料あり)
- (1) 昨年度プレハブ修理完了 (2) 新年度の役員 部長:水戸祐介、副部長:常松仁
- (3) 2026年度の予定 物品整理(車庫内の整備, 工具と用具の整理) 畑関係(耕作面積を拡大, 簡易小屋を建てる) 玄関の花壇の整備(土の入れ替え等) 畳部屋入口階段に手すりの設置(必要かどうかを含め検討) 手すりについては今の手すりを活用することで十分ではないかと意見が多かった。

3.3 財務報告

資料により、3月分の報告と、2025年度の決算報告があった。2025年度は、多くの信徒の転出があった

が、2025年度の収支は約66万円の黒字になった。2025年度は健全財政であった。

4. 議事:

- 4.1 2026年度教会総会について 4月19日(日)ミサ後に行ないます。運営委員会では、2025年度活動報告、及び決算報告の資料について承認された。活動計画は項目のみ承認し、2026年度予算は2025年度予算及び決算を参考に検討し準備することとした。また会計決算についても監査を受け承認されたことが報告された。
- 4.2 マリア祭について 5月3日(日)ミサ前に実施することとした。有志に準備をお願いする。
- 4.3 子供の日、母の日、父の日について 例年のように5月第三主日(5/17)に行うことで、準備を女性部をお願いした。
- 4.4 4月からのミサ、集会祭儀の典礼当番について 4ページの表をご覧ください。
- 4.6 聖フランシスコの特別聖年への取り組み 指定教会への巡礼について 指定教会巡礼とエスコフィールド見学をすることで貸し切りバスの経費を見積もった。午前8時東室蘭教会発、午後5時30分教会着 シノヤマ観光に依頼(道南バスは回答無し) 25名定員 112,730円、29名定員 140,580円、45名定員 154,540円 それぞれ一人あたりは、約4,510円(25)、4,850円(29)、3,440円(45) 45名定員(大型)が断然有利か参加者を集められるかが課題であり、ブロック内の他の教会に呼びかけることとした。次回のブロック会議で提案し、他の教会の状況を見て検討することとした。
- 4.7 その他
 - ・司祭館の屋根のペンキ塗り替えについて 見積もりの結果は1社のみ得られているが、もう1社の見積もりを急ぎ依頼し、検討することとした。
 - ・壮年大会について6月20日(土)-21日(日)で、1泊、講師は今田神父様を予定することで、櫻庭さんに原案を依頼したところ、壮警温湯人家で会費1万円で開催可能とのこととなったので、各教会に開催案内を早急に発送することとした。
 - ・防火関連ぐつつの購入について 消防署からの案内があったが、購入はしない

5. 司祭の予定等:

後日、お知らせに掲載

6. ミサ・集会祭儀の予定

- 4/02 ライヤ師, 4/03 ライヤ師, 4/04 ライヤ師,
- 4/05 ライヤ師, 4/12 小林師, 4/19 ライヤ師,
- 4/26 集会
- 5/03 ライヤ師 5/10 集会 5/17 ライヤ師
- 5/24 集会 5/31 集会



ばんけい温泉
湯人家



計画中

カトリック苦小牧地区 室蘭ブロック壮年大会について

1. 日にち 2026年6月20日(土)~21日(日)
2. 場所ばんけい温泉 湯人家 (壮警町字蟠溪8-0) TEL:0142-65-2225
3. 参加費 宿泊あり 10,000円(入湯・宿泊税込み) 日帰り4,000円(夕食・日帰り温泉込み。アルコール時は別途300円) 夕食は品数控えめの蟠溪御膳(写真参考)となります
- プログラム(詳細検討中)
- 20日(土)
 - ① 14:30 受付開始
 - ② 15:00~17:00 開会式:講話(今田 神父様)等
 - ③ 17:00~18:00 自由時間
 - ④ 18:00 懇親会(夕食)
- 6月21日(日)
 - ① 7:30 朝食
 - ② 8:20 移動
 - ③ 10:00 合同ミサ(於:伊達教会)
 - ④ 11:00 閉会式
5. その他
 - ・東室蘭教会発着の無料送迎あり(定員7名) 往路 6/20 13:30発(予定) 復路 6/21 8:20発(予定)

